

No.6	作目 繁殖和牛	飼養方式 子取り	品種 黒毛和種
------	---------	----------	---------

1 前提条件

- 1) 想定規模: 繁殖和牛50頭、子牛8~9カ月育成後出荷
- 2) 技術体系: 繁殖雌牛は、黒毛和種成雌牛の自家育成を基本とし、人工授精により生産された子牛を家畜市場に出荷する。ただし、遺伝的能力向上のため、更新雌牛の一部は外部導入とする。排せつ物は堆肥化・自家利用を前提とし、一部は外部へ供給する。

3) 技術水準

繁殖			
平均分娩間隔	12.5 カ月	子牛出荷日齢: 去勢	240 日
種付け回数	1.5 回以内	子牛出荷日齢: 雌	270 日
流産・死産率	2 %以内	子牛出荷体重: 去勢	270 kg
初産月齢	24 カ月齢	子牛出荷体重: 雌	268 kg
		粗飼料自給率	70 %以上

2 労働状況(繁殖牛1頭当たり)

1) 労働力

	人数	労働時間
家族労働力	2	77.6
雇用労働力	1	2.4
合計	3	80.0

2) 月別労働時間

(単位: 時間)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
6.6	6.6	6.6	6.8	6.8	6.6	6.8	6.8	6.6	6.6	6.6	6.6

3 資本装備

1) 建物・構築物・大植物

(単位: 円)

NO	種類	構造・規格	取得価額	耐用年数	負担率	1頭当たり減価償却費
1	牛舎	鉄骨	6,000,000	19	1	4,320
2	堆肥舎		2,000,000	17	1	1,600
3	農舎	木造	500,000	15	1	450
4	繁殖和牛		14,300,000	6	1	47,476
5						
			22,800,000			53,846

2) 農機具

(単位: 円)

NO	種類	構造・規格	取得価額	耐用年数	負担率	1頭当たり減価償却費
1	トラクター	30ps	3,129,000	7	1	5,945
2	コーンハーベスタ	2条	2,000,000	7	1	3,800
3	モア		400,000	7	1	760
4	ヘイベアラ		450,000	7	1	855
5	ロールベアラ		1,300,000	7	1	2,470
6	フロントローダ		491,000	7	1	933
7	ブロードキャスタ	300L	241,000	7	1	458
8	ベールグラブ	110cm	350,000	7	1	665
9	洗浄機		126,000	7	1	239
10	連動スタンション		270,000	7	1	513
11	軽トラック		916,000	4	1	3,041
			9,673,000			19,679

※ 負担率とは、経営全体に対する調査作物の使用割合

4 経営収支(繁殖牛1頭当たり)

1)粗収益

作物名	単位収量	単 価	金 額
子牛販売収入	0.84頭	466,424円	391,960円
その他収入			12,780円
合 計			404,740円

※単価の設定について 単価は、渋川家畜市場の和子牛価格、過去5年間の平均価格(雌、去勢)。

2)経営費

(単位:円)

NO	費 目	金 額	備 考
1	購入飼料費	110,000	配合飼料等
2	自給飼料費	10,000	牧草種子等
3	敷料費	8,160	オガクズ等
4	もと畜費	7,260	もと畜費 391,000円/頭
5	診療医薬品費	13,900	診療費、薬品等
6	雇用労働費	3,600	雇用労働時間 2.4 時間
7	農具費	2,352	
8	諸材料費	500	
9	修繕費	5,003	
10	動力光熱費	12,000	ガソリン、軽油、水道料等
11	減価償却費	73,525	
12	地代賃借料		
13	種付け料	14,080	人工授精料等
14	販売費および管理費	30,000	販売経費等
15	その他費用	6,380	
	合 計	296,760	

3)経営成果指標

	区 分	算 出 値
1	粗 収 益	404,740円
2	経 営 費	296,760円
3	農 業 所 得	107,980円
4	所 得 率	26.7%
5	総労働時間	80.0時間
6	家族労働時間	77.6時間
7	1時間当たり所得	1,391円
8	生 産 費 用(副産物収入差引)	400,380円
9	出荷子牛1頭当たり生産費用	476,444円